

令和5年11月6日

市政記者各位

福岡市美術館

## 特別展「永遠の都ローマ展」を開催

福岡市美術館では、令和6年1月5日（金）より「永遠の都ローマ展」を開催致します。

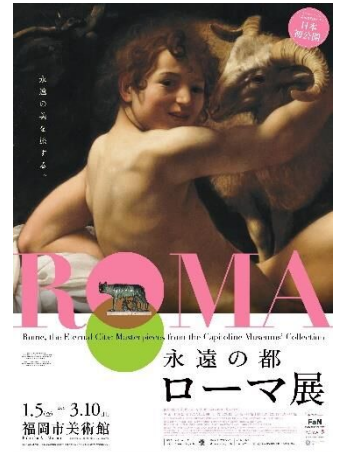
本展は、カピトリノ美術館の所蔵品を中心に、建国から古代の栄光、教皇たちの時代から近代まで、約70点の彫刻、絵画、版画等を通じて、「永遠の都」と称されるローマの栄えある歴史と比類なき文化を紹介致します。

つきましては、本展の広報にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 特別展 永遠の都ローマ展

本展は、福岡会場限定でカラヴァッジョの《洗礼者聖ヨハネ》を公開します。日本初公開の作品であり、カピトリノ美術館のコレクションをまとめて日本で紹介するまたとない機会です。

会期	令和6年1月5日（金）～3月10日（日）
会場	2階 特別展示室
開館時間	午前9時30分～午後5時30分 ※入館は閉館の30分前まで
休館日	毎週月曜日 ※1月8日（月・祝）、2月12日（月・祝）は開館し、1月9日（火）、2月13日（火）は休館
観覧料	一般1800円（1600円）、高大生1200円（1000円）、 小中生600円（400円） ※未就学児は観覧無料 ※（ ）内は前売り、20名以上の団体料金



※展覧会の詳細は公式サイト(<https://roma2023-24.jp>)をご覧ください。

### 関連イベント

#### 記念講演会「永遠の都ローマ展の楽しみ方」

日時	令和6年1月7日（日）午後2時～午後3時30分（開場：午後1時30分）
会場	1階 ミュージアムホール
講師	加藤磨珠枝（立教大学文学部 教授、本展監修者）
定員	180名
料金	聴講無料、ただし本展観覧券（または半券）もしくは電子チケット画面の提示が必要。
申込先	<a href="https://taylori.com/form/a744cedf67b21d451bf0057b78d24285488ff76f/">https://taylori.com/form/a744cedf67b21d451bf0057b78d24285488ff76f/</a>
申込締切	12月20日（水）午後11時59分

## 講演会「都市ローマを読み解く」

日 時	令和6年1月20日（土）午後2時～午後3時30分（開場：午後1時30分）
会 場	1階 ミュージアムホール
講 師	小川拓郎（九州大学 大学院人間環境学研究院 助教） 堀 賀貴（九州大学 大学院人間環境学研究院 教授） 山田 順（西南学院大学 国際文化学部 准教授）※50音順
定 員	180名
料 金	聴講無料、ただし本展観覧券（または半券）もしくは電子チケット画面の提示が必要。
申 込 先	<a href="https://tayori.com/form/d0c38350f603f142fbc6f2a486f20b44b0656fc2/">https://tayori.com/form/d0c38350f603f142fbc6f2a486f20b44b0656fc2/</a>
申込締切	令和6年1月14日（日）午後11時59分

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。  
※当落の結果は、締切後1週間以内にメールでご案内いたします。  
※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

### 【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課 （担当：渡抜）  
TEL:092-714-6051

# 「永遠の都ローマ展」 広報画像申請用紙

2024年1月5日（金）～3月10日（日） 福岡市美術館

本展の作品画像を、広報素材として提供いたします。別紙返信用紙に必要事項をご記入のうえご返信ください。  
画像（JPEG）をメールで送信いたします。

## 【画像使用に際しての注意】

- 本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
- 展覧会名、会期、会場名、画像クレジット（リスト参照）を必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。文字を重ねる、トリミングなど画像の加工・改変・部分での使用はできません。ご希望の場合は別途ご相談ください。
- WEBサイトに掲載する場合は、コピーガードを施してください。コピーガード対応が出来ない場合には、別画像をご用意しております。本申請書にチェックのうえご提出願います。
- 本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合はその都度申請くださいますようお願いいたします。
- 基本情報、図版使用の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で広報事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
- 掲載、放送後は必ず、掲載誌、同録テープを、本展広報事務局へ1部お送り願います。
- 画像使用後は、データの破棄をお願いいたします。

<p>1 カラヴァッジョ 《洗礼者聖ヨハネ》 <b>日本初公開!</b></p> 	<p>2 《カピトリノの牝狼（複製）》</p> 	<p>3 《イシスとして表わされた プトレマイオス朝皇妃の頭部》</p> 	<p>4 《コンスタンティヌス帝の巨像の頭部（複製）》 <b>頭部だけで約1.8m!</b></p> 
<p>5 《コンスタンティヌス帝の巨像の左手 （複製）》</p> 	<p>6 ローマ派工房 《ローマ教会の擬人像》</p> 	<p>7 トスカナの画家（16世紀） 《ミケランジェロ・ブオナローティの肖像画》</p> 	<p>8 エティエン・デュベラック 《カンピトリオ広場の眺め》</p> 
<p>9 ドメニコ・ティントレット 《キリストの鞭打ち》</p> 	<p>10 ピエトロ・ダ・コルトーナ 《教皇ウルバヌス8世の肖像》</p> 	<p>11 カラヴァッジョ派の画家（17世紀前半） 《メロンをもつ若者（嗅覚の寓意）》</p> 	<p>12 ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ 《トラヤヌス帝記念柱の正面全景》</p> 
<p>13 ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ 《古代アッピア街道とアルデアティーナ街道の交差点 （『ローマの古代遺跡』第2巻より）》</p> 	<p>14 《マイナスを表わす浮彫の断片》</p> 		
<p>15 《ディオニュソスの頭部》</p> 	<p>16 カンピトリオ広場のカピトリノ美術館</p> 	<p>17 ポスター</p> 	

**「永遠の都ローマ展」 広報事務局行**  
**FAX: 092-263-0071 E-mail: roma2024@seibu-maiko.co.jp**

下記、必要事項をご記入のうえご返信ください。画像（JPEG）をメールで送信いたします

チェック欄	画像番号	【ご掲載時に必要なクレジット表記】 ※技法、素材は省略可能です。
<input type="checkbox"/>	1	カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》 1602年 油彩、カンヴァス カピトリノー美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali/Archivio Fotografico dei Mussi Capitolini
<input type="checkbox"/>	2	《カピトリノーの牝狼（複製）》 ローマ市庁舎蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	3	《イシスとして表わされたプトレマイオス朝皇妃の頭部》 前1世紀-後1世紀 パロス島産大理石 カピトリノー美術館分館モンテマルティーニ美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	4	《コンスタンティヌス帝の巨像の頭部（複製）》 ローマ文明博物館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana
<input type="checkbox"/>	5	《コンスタンティヌス帝の巨像の左手（複製）》 ローマ文明博物館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana
<input type="checkbox"/>	6	ローマ派工房《ローマ教会の擬人像》 13世紀初頭 モザイク、石とガラスのテッセラ ジョヴァンニ・バッラッコ古代彫刻美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo Barracco
<input type="checkbox"/>	7	トスカーナの画家（16世紀）《ミケランジェロ・ブオナローティの肖像画》 1535年以降 油彩、板 カピトリノー美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	8	エティエンヌ・デュベラック《カンピドリオ広場の眺め》 1569年 エッチング ローマ美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma
<input type="checkbox"/>	9	ドメニコ・ティントレット《キリストの鞭打ち》 1590年代 油彩、カンヴァス カピトリノー美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	10	ピエトロ・ダ・コルトーナ《教皇ウルバヌス8世の肖像》 1624-27年頃 油彩、カンヴァス カピトリノー美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	11	カラヴァッジョ派の画家（17世紀前半）《メロンをもつ若者（嗅覚の寓意）》 1626-29年 油彩、カンヴァス カピトリノー美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	12	ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ《トラヤヌス帝記念柱の正面全景》 1774-75年 エッチング ローマ美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma
<input type="checkbox"/>	13	ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ《古代アッピア街道とアルデアティーナ街道の交差点（『ローマの古代遺跡』第2巻より）》 1756年頃 エッチング、エングレーヴィング ローマ美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma
<input type="checkbox"/>	14	《マイナスを表わす浮彫の断片》 前1世紀末-後1世紀 ペンテリカス産大理石 カピトリノー美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	15	《ディオニュソスの頭部》 2世紀半ば 大理石 カピトリノー美術館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini
<input type="checkbox"/>	16	カンピドリオ広場のカピトリノー美術館 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali
<input type="checkbox"/>	17	（クレジット不要）

■貴媒体についてお知らせください。

貴社名:			
媒体名:	掲載コーナー、特集名（ ）		
※WEB掲載を予定している場合はチェックをお願いします		コピーガード対応可・不可	
掲載月号:	月	日 発売	（号） / 発行部数 部
ご担当者名:			E-mail:
連絡先:	電話:	FAX:	
チケット希望:	読者プレゼントとして5組10名分を		<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
ご住所:	〒		

● 関連イベント 聴講希望の方は、事前に申し込みが必要です。各イベントに記載されているQRコードよりお申し込みください。

記念講演会 「永遠の都ローマ展の楽しみ方」  
 日時：2024年1月7日(日) 午後2時～3時30分  
 講師：加藤 磨珠枝(立教大学文学部 教授、本展監修者)  
 料金：聴講無料、ただし本展観覧券(または半券)もしくはQRチケット画面の提示が必要。  
 申込締切：2023年12月20日(水)午後11時59分

QRコード ◀◀◀ 申し込みはこちら

講演会 「都市ローマを読み解く」  
 日時：2024年1月20日(土) 午後2時～4時  
 登壇者：小川 拓郎(九州大学 大学院人間環境学研究院 助教) 堀 賀貴(九州大学 大学院人間環境学研究院 教授) 山田 順(西南学院大学 国際文化学部 准教授) ※50音順  
 料金：聴講無料、ただし本展観覧券(または半券)もしくはQRチケット画面の提示が必要。  
 申込締切：2024年1月14日(日)午後11時59分

QRコード ◀◀◀ 申し込みはこちら

問い合わせ先：ハローダイヤル tel 050-5542-8600(午前9時～午後8時/年中無休)  
 ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。  
 ※当落の結果は、締切後1週間以内にメールでご案内いたします。  
 ※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

● 音声ガイド 貸出料金 1台650円(税込)

ナビゲーター諏訪部順一さん、ナレーター早見沙織さん

**諏訪部順一さん**  
 声優、ナレーター、ラジオパーソナリティ。主な出演作は、「呪術廻戦」面宿儺役、「テニスの王子様」跡部景吾役など。イタリアが舞台の「ジョジョの奇妙な冒険 黄金の風」ではレオーネ・アバッキオ役を担当。NHK Eテレ「バリューの真実」をはじめTV番組やCMナレーションでも活躍中。

**早見沙織さん**  
 声優、アーティスト。代表作は「ONE PIECE」ヤマト役、「SPY×FAMILY」ヨル・フォージャー役、「鬼滅の刃」胡蝶しのぶ役など。2022年「ローマの休日」(新吹替版)で、オードリー・ヘップバーンが演じたヒロインのアン王女役の吹替が話題となった。

展覧会公式ホームページ <https://roma2023-24.jp>

展覧会公式X(旧Twitter) @roma2023\_24

お問い合わせ ハローダイヤル tel 050-5542-8600(午前9時～午後8時/年中無休)

QRコード ※展示作品、会期、関連イベント等については、今後の諸事情により変更する場合がありますので、展覧会公式HP等でご確認ください。  
 ◀ 展覧会公式ホームページはこちら

表面：(上)カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》(部分) 1602年 油彩、カンヴァス カピトリノ美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini (下)カピトリノの牝狼(複製) ローマ市庁舎蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

● 観覧料

	前売・団体	当日券
一般	1,600円	1,800円
高大生	1,000円	1,200円
小中生	400円	600円

※未就学児は、観覧無料  
 ※団体料金は20名以上が対象。  
 ※学生の方は入場の際、学生証等をご提示ください。  
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示者とその介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料  
 ※前売券は、展覧会チケットサイト(etix)で、ローソンチケット(Lコード82032)、チケットぴあ(Pコード994-450)、セブンイレブン、イープラス・ファミリーマートほか主要プレイガイドにて11月5日(日)から発売開始(会期中のチケットは当日料金での販売となります)

- 福岡市美術館のアクセス
- 地下鉄  
 [空港線]大濠公園駅(福岡市美術館口)下車、徒歩10分。  
 [七隈線]六本松駅(科学館前)下車、徒歩10分。
  - 西鉄バス  
 [系統番号13・140]で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分。  
 [系統番号6・7・12・113・114・200～206・208]で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分。  
 [系統番号6-1]で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分。
  - 車：福岡都市高速「西公園ランプ」から5分。  
 福岡市美術館専用駐車場(有料：1時間/200円/26台) 利用時間：午前9時～午後9時(開館日のみ) ※週末、祝日等は大変混み合います。公共の交通機関をご利用ください。

福岡市美術館  
 FUKUOKA ART MUSEUM  
 〒810-0051 福岡県福岡市中央区大濠公園1-6  
 TEL 092-714-6051 / FAX 092-714-6071  
<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>



永遠の美を旅する。

# ROMA

Rome, the Eternal City: Masterpieces from the Capitoline Museums' Collection

# 永遠の都 ローマ展

1.5(金) <sup>2024</sup> 3.10(日)  
 福岡市美術館  
 Fukuoka Art Museum

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)  
 休館日：毎週月曜日(ただし、1月8日(月・祝)と2月12日(月・祝)は開館、1月9日(火)と2月13日(火)は休館)  
 [主催]福岡市美術館、毎日新聞社、NHK福岡放送局、NHKエンタープライズ九州[共催]ローマ市、ローマ市文化政策局、ローマ市文化財監督局[後援]駐日イタリア大使館、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会[助成]公益財団法人福岡文化財団[協賛]JR東日本、ダイワ化成、DNP大日本印刷、西日本シティ銀行[協力]ITAエアウェイズ、日本貨物航空、イタリア文化会館-大阪



# R

永遠の都ローマ——二千年を超える栄えある歴史と比類なき文化を育んだ都市。その発祥の地である七つの丘の一つカピトリノの丘は、古代には最高神をまつる神殿がおかれ、現在はローマ市庁舎がそびえる市政の中心です。この丘に建つカピトリノ美術館は、世界的にもっとも古い美術館の一つに数えられます。同館のはじまりは、ルネサンス時代の教皇シクストゥス4世が



カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》  
1602年 油彩、カンヴァス カピトリノ美術館 絵画館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

悪戯っぽく微笑む聖ヨハネがこちらに顔を向けています。本作は光による明暗表現で有名なカラヴァッジョによる作品で、左上から射す光によって劇的な効果が演出されています。



《カピトリノの牝狼(複製)》  
ローマ市庁舎蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini



ローマ市民に4点の古代彫刻を寄贈したことにさかのぼります。古代遺物やヴァチカンに由来する彫刻、また当時の名家からもたらされた絵画など、その多岐にわたる充実したコレクションは、古代ローマ帝国の栄光を礎に、ヨーロッパにおける政治、宗教、文化の中心地として発展したローマの歩みそのものにも重ねられます。本展は、カピトリノ美術館の所蔵品を中心に、建国



カラヴァッジョ派の画家(17世紀前半)  
《メロンをもつ若者(嗅覚の寓意)》  
1626-29年 油彩、カンヴァス  
カピトリノ美術館 絵画館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini



ローマ派工房《ローマ教会の擬人像》  
13世紀初頭  
モザイク、石とガラスのテッセラ  
ジョヴァンニ・バルラッコ古代彫刻美術館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo Barracco

# M

エティエンヌ・デュペラック《カンピトリオ広場の眺め》  
1569年 エッチング ローマ美術館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma



《ディオニュソスの頭部》  
2世紀半ば 大理石 カピトリノ美術館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

《コンスタンティヌス帝の巨像の左手(複製)》  
ローマ文明博物館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana



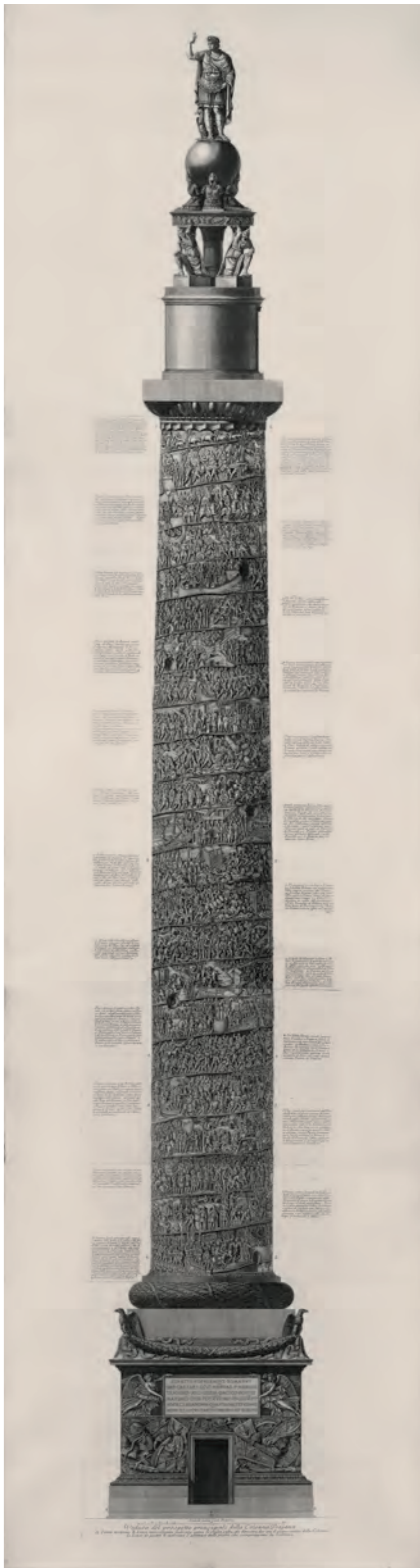
《コンスタンティヌス帝の巨像の頭部(複製)》  
ローマ文明博物館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana

# A

から古代の栄光、教皇たちの時代から近代まで、約70点の彫刻、絵画、版画等を通じて、「永遠の都」と称されるローマの歴史と芸術を紹介します。

なお、本展覧会では福岡会場限定でカラヴァッジョの《洗礼者聖ヨハネ》を公開します。日本初公開の作品であり、同館のコレクションをまとめて日本で紹介するまたとない機会となります。

ジョヴァンニ・パットイスタ・ピラネージ  
《トラヤヌス帝記念柱の正面全景》  
1774-75年 エッチング ローマ美術館蔵  
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma



頭部だけで約1.8メートル！  
古代ローマ帝国の栄華の象徴

本展では一部を原寸大で複製した作品を展示します。迫力ある巨大彫刻を間近でご覧いただき、ローマ皇帝だからこそなしたダイナミックな古代芸術が体感できます。

日本初公開

会場内 作品撮影OK!